

目白大学同窓会 ホームページ

http://www.mejiro-dousou.org/

■2002年の9月にオープン以来、同窓会ホームページは、住所変更・ご結婚・ご出産報告などの他にも、掲示板などを通じて緊急のお知らせなどを行ってきました。

利用方法などのアイデアや住所変更、原稿投稿、一言コメント会報の感想、などなど、ぜひホームページやメールを通して情報をお寄せください。お待ちしております！原稿を執筆して頂いた方には薄謝差し上げます。 kouhou@mejirodousou.org

今年度 目白大学を退職なされる先生方の紹介です。

《退職》

人文学部
地域文化学科 教授 佐々木 博

人間社会学部
心理カウンセリング学科 教授 原 聡介 (図書館長)
メディア表現学科 教授 辻端 敏彦 (学科長)
メディア表現学科 教授 佐野 寛
メディア表現学科 助手 上久保 えりか
社会情報学科 助手 森田 直子

経営学部
経営学科 教授 牧野 三佐男
経営学科 助手 黒瀧 アリア

情報教育研究室 助手 岡崎 まどか

心理カウンセリングセンター 助手 神原 ひかり
心理カウンセリングセンター 助手 福田 知子
女子教育研究所 助手 蓮沼 友美

新宿事務局 学務課 嵐 千恵
教務課 尾田 敏明
学生課 三輪 悦子 (保健室)
学生課 寺門 秀子

《異動》

外国語学部
英米語学科 教授 芝原 和子
(経営学部経営学科 教授)

アジア語学科日本語教育専攻
教授 多田 孝志
(経営学部経営学科 教授)

編集後記

先日、ソウルで友人(博士課程在学中)と会ってきた。大学時代の話で盛り上がりながら食事をしたのだが、あの頃のように食べられなくなって、「お互いに年を取ったもんだね」と過ぎた年月のことを思った。しかし、落ち込んでばかりもいけない。時間が流れても、思い出の風景が様変わりしても、そこで得られた友情は一生モノなのだから。付き合いはこれからの方が長いのだし。(人文1・原田)

世の中が軽薄になっているように思える昨今、それでも変わらないものを求める旅をしているような気がします。表面的な変化に惑わされることのないそれは、次の時代の主役になることでしょ。だからこそ、それを探し、それを語り、それを教え、そしてそれを守ることの重要性を感じます。人でも、企業でも、そして大学でも。(人文1・富澤)

先日、私が学生の頃に所属していた、サークルの「追い出しコンパ」に顔を出した。驚くことに、私たち(7期)が中心となって部を切り盛りしている頃の新入部員が卒業するというのだ。それもその筈。「追いコン」の会場を見渡せば見知らぬ後輩の方が多くなっていることに気づく。光陰矢のごとし。(人文7・岩本)

立春も過ぎて暦の上では春ですが、春は感じていますか？私の職場では、インフルエンザが大流行しているため、健康がいかに大事かを実感する日々です。皆さんもうがい手洗いを忘れずに！(人社1・木村)

社会人二年目、最近は会社のことで自分自身がだんだん卑屈になってきているように思います。こんなときは笑顔で何事も前向きに考えるようにしないとイケませんね。でも、うっかり一人で笑っているとか怪まれるので気を付けています。(人文7・時田)

クラス担任でお世話になった原聡介先生が、定年を迎えられた。難しいお顔で、ユニークな発言をさらっとされる。こんな一面を知ったのは、実は卒業してからだ。何て勿体ないことだろう。きっと同窓生も知らない人が少なくないはず。来年度以降も学校にはいらっしやうとのこと。皆さん、ぜひ聡介先生に会いに行きましょう(笑)！(人社1・池田)

新宿キャンパスに10号館ができました！9階からの眺めはとても素敵です。新宿のビル群、山々…。同窓生の皆さんにもぜひ見てもらいたい景色達です。母校まで足を運んでみてはいかがでしょうか？(人社1・小田木)

漫画のあとがきや漫画雑誌の目次の作者のコメント欄から先についつい読んでしまいます。あとがきだけを集めた本があっても良いと思うのですが、どうでしょう？2人位賛同者がいれば嬉しいです。そんな想いが通じたのか、今回編集後記を担当させていただきました。頑張って読者アンケート1位を取って、別冊編集後記とかにならないですかね。(人文7・佐藤)

3年使った携帯の電池がダメになっていて、すぐに電池切れになる。ショップで「電池の価格で機種変更もできますよ」と言われた。欲しい機種ではないけれど、同じ価格で全て新しくなるなら、そっちのほうがトクした気分になるな…。散々悩んで、結局どちらも買わずに常時充電器に繋いで使っている。(人文7・田中)

14Mar2006

vol.06
Alumni association report

目白大学同窓会報

- 経営学部のみなさんようこそ！
- 内定先紹介・入試課井田君のヒトリゴト
- 学祭特集
- 一言コメント
- 一撃コラム
- 総会
- 編集後記

同窓会会員数
人文学部2456名 人間社会学部652名
計3108名(2006年3月13日現在)

Mejiro University
alumni association report.

経営学部のみなさん ようこそ

2006年3月13日、経営学部で初めての卒業式が行われました。
経営学部一期生のコメントを紹介します。

田中 友幸

入学当初は、期待と不安にかられた毎日を過ごしていて友達という友達もなく、さびしい毎日を過ごしていました。しかし、フレッシュマンセミナーに参加してから、その状況は180度変わりました。このとき知り合った先輩に誘われてクラブ協議会に入ることになり、怒涛の大学生活が始まったのです。

入学したとき、女性ばかりの大学に入学するということだけで、かなり緊張しました。しかし実際、肩身が狭い思いをしたのは男性でした。世の中こんなものです。これを先輩(女性)の前で主張すると、「男性が来て困ったのは私たちよ!」といわれました。これも私が入学した学年だけが味わえた、貴重な経験なのだと今では思います。

経営学部生として始めて就職活動を行なったときも、様々な失敗をしました。先輩からのアドバイスなどなく、本当に手探りの状態でした。たとえば、履歴書は大学の名前が書いてあるもので提出するのが常識と

いうことを知らず、面接官に指摘されたこともあります。思わず苦笑い

です。しかし一期生として学んだことを話すことで、なんとか内定をもらうことができました。

4年間なにをしてきたのかと問われたら、「大学に尽くした」と胸を張って答えます。本気で悩んだ時期もありましたが、今では楽しかったことしか思い出せません。何よりも、続けることが出来たのは先輩や後輩の支えがあったからで、とても感謝しています。

最後になりましたが、経営学部の先生方、並びに職員の皆様には大変お世話になりました。この場をお借りしてご挨拶させていただきます。ありがとうございました。

谷内 真里

『大学生活は人生の中で一番贅沢な時間だったと思います。経営学部の一

中山 朋美

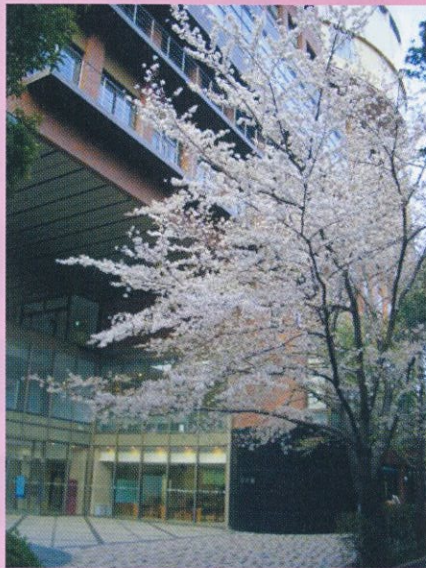
『一期生ということですので初めてで大変でした。しかしその分やり甲斐があり、とても充実した4年間を過ごすことができました。』

中村 俊介

『経営学部も満4歳。これからますますと成長していくことを願っています。』

萩峯 信昭

『入学した頃は一期生という自覚がなかったけど、年を重ねていくごとに、経営学部の先輩がいなく、一期生なんだと自覚してきました。この経営学部がこれからもずっとあり続けて欲しいです。』



新宿キャンパス学生課より 卒業生へ贈る言葉

いつでも、どこでも、だれにでも、感謝の気持ちを忘れずに! (梅村課長)

「輝」どんな場所でも目白星としての輝きを! (小野)
ご卒業おめでとうございます。振り返った時に「いい人生だった」と思える様、精一杯若さを発揮し、前向きに歩いていきましょう! (寺門)

卒業してからが本当の勉強です。じっくり、伸び伸び、自分を育ててください。(山岸)
自分らしさもいいけれど、他人を思いやる気持ちを大切に!! (芦塚)
卒業おめでとう! 「社会」という大海の中で孤独を感じたら、目白の友人、恩師を思い出してみてください。(小黒)

入試課井田君のヒトリゴト

井田智也 (人文学部6期生)

現在、岩槻キャンパスの入試課に勤務しています。なぜそうなったのかと問われると、よくわかりません。運命の妙というものでしょうか。

入試課には、学生スタッフという組織があります。オープンキャンパスや入試等の入試課のイベント時に、学生がアルバイトでお手伝いをする仕組みで、私が学生の頃には既にありました。学生時代の私は、どちらかというと大学主催のイベントとは無縁だったのですが、3年次のあるとき、友人に誘われたのがキッカケで学生スタッフに登録しました。思えばそれが運の尽き・・・ではなく、今に繋がる分水嶺だったのだと思います。



現在、岩槻キャンパスは、医療系キャンパスとして生まれ変わろうとしています。今年度は保健医療学部がスタートし、新たに3号館、5号館(建設中)という実習棟ができています。来年度には学科の新設が控えており、皆さんの記憶に残る、私の卒業した人文学部のある風景とは随分と変わってきています。

学生スタッフの仕組みは今でも受け継がれており、私がそうであったように、在学生在がよく顔をだしてくれます。受験を控えた高校生を相手にすることが多い中、同じキャンパスの後輩達との交流が、次第に楽しみになりつつあります。

岩槻キャンパスがどんなに変わっても、目白大学で過ごした日々は変わりません。入試課には在在学生だけでなく、時には卒業生も来てくれます。ちょっとした同窓会のように、心が和みます。同窓生の皆さん、卒業したからこそ、感じる何かがあるかもしれません。たまに足を運んでみて、思い出に触れてみるのもいかがでしょうか?

同窓会会則改定

会計年度変更に伴い、下記の会則を改定いたします。

■幹事会について

(改定前) 第20条 幹事会は年2回(2・8月)に開催する。ただし、幹事長が開催の必要と認めた場合は、この限りではない。また、構成員は全役員とする。

(改定後) 第20条 幹事会は年2回(3・9月)に開催する。ただし、幹事長が開催の必要と認めた場合は、この限りではない。また、構成員は全役員とする。

■財務について

(改定前) 第6章第28条 本会計年度は毎年10月1日より翌年9月30日までとする。

(改定後) 第6章第28条 本会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

以上、この改定は平成17年10月30日をもってその効力を発する。

平成17年度決算報告

支出	(単位:円)	
勘定科目	金額	備考
印刷製本費	456,457	同窓会報作成等
通信費	172,220	サーバ使用料含
消耗品費	136,127	
渉外費	320,712	
支払報酬費	24,000	
取材費	29,085	
旅費交通費	173,650	
慶弔慰労費	185,750	
賃借料	0	
在学生補助特別費	600,000	課外活動奨励金
奨学金拠出金	0	
奨学費	0	1人¥2,000
支払準備金	400,000	人間社会学部事務費
雑費	4,480	振込み手数料
繰越金	53,964,584	
合計	56,467,065	

収入	(単位:円)	
科目	金額	備考
16年度人文学部卒業生会費	6,450,000	25,000×258名
16年度人間社会学部卒業生会費	8,075,000	25,000×323名
繰越金	41,942,065	
合計	56,467,065	

平成18年度予算案

支出	(単位:円)	
勘定科目	金額	備考
印刷製本費	300,000	同窓会報作成等
通信費	200,000	サーバ使用料含
消耗品費	150,000	
渉外費	200,000	
支払報酬費	100,000	
取材費	100,000	
旅費交通費	200,000	
慶弔慰労費	200,000	
賃借料	0	
在学生補助特別費	1,500,000	課外活動奨励金
奨学金拠出金	5,000,000	
奨学費	1,200,000	1人¥2,000
繰越金	56,467,065	
合計	65,617,065	

収入	(単位:円)	
科目	金額	備考
17年度人文学部卒業生会費	5,875,000	25,000×235名
17年度人間社会学部卒業生会費	8850,000	25,000×354名
17年度経営学部卒業生会費	2,075,000	25,000×99名
繰越金	41,942,065	
合計	73,667,065	

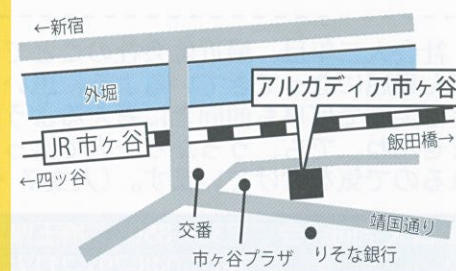
同窓会総会開催のお知らせ

目白大学同窓会総会が開催されます。お気軽にご参集下さい。

日時:平成18年6月18日(日曜日)13:00~16:30

場所:アルカディア市ヶ谷(私学会館)
東京メトロ/都営地下鉄/JR・各市ヶ谷駅から徒歩2分

疑問や質問等は090-1696-0893(担当:内田)までお問い合わせ下さい。



課外活動奨励費選考会

平成 17 年 10 月 16 日、新宿キャンパスにて、課外活動奨励費選考会が実施されました。この選考会は、在学生の課外活動の活性化を図り、また大学のさらなる発展に寄与するため同窓会からの支援としての金銭的な援助を目的としています。平成 17 年度より岩槻キャンパスに加え、新宿キャンパスで活動を行う団体も奨励対象となり、両キャンパス全ての課外活動団体にその機会が与えられています。今回は、その課外活動に対する熱意を直に感じたいということから、同窓会として、初めて学生のプレゼンテーション形式による選考会となりました。



選考会の様子

平成 17 年度課外活動奨励団体一覧

団体名	キャンパス	代表者名	奨励金額
目白映画制作会社「暁」	新宿	袴田 暁	5 万円
ラクロス部	新宿	本永 恵理	5 万円
バレーボール部	新宿	竹中 彰悟	10 万円
軟式野球部	新宿	橋本 拓也	20 万円
ダンス部	新宿	青木 諒	20 万円
野球部	岩槻	菊池 俊輔	20 万円
MEJIRO BREAKERS	岩槻	松村 洸	20 万円
※特別奨励枠			
スキー部	新宿	橋本 拓	15 万円

総額 115 万円（両キャンパス計 8 団体）

新宿キャンパスからは、自主映画制作団体やダンス部、岩槻キャンパスからは、剣道部やヌリッチェンギをはじめ、全 14 団体からの応募があり、書類審査と団体代表者のプレゼンによって奨励対象団体を決定。発表では、資料や映像を用意し、積極的に工夫をしている団体も見られ、大変有意義なものとなりました。また、同窓会への要望や大学生活に関する学生の生の声が聞けたことは、我々が今後同窓会活動をする上でとても貴重なものとなりました。今後も学生にとって、より良い学生生活を送るため、さらには普段関わりの少ない卒業生から直接話を聞く良い機会として、この選考会を大いに利用して欲しいと思います。審査の結果、奨励金を獲得したのは、新宿キャンパスは、特別奨励枠のスキー部を含め 6 団体、岩槻キャンパスは、野球部、MEJIRO BREAKERS の 2 団体でした。応募された皆さんのさらなる活躍と発展を期待しております。

会長挨拶

会長 渡邊 尚吾



会員の皆様方におかれましては益々、ご健勝のことと存じ上げます。この度、3 代目同窓会会長に就任させていただきました渡邊です。

私自身、目白大学の文学部 1 期生として岩槻キャンパスで 4 年間を過ごし、それから早、8 年が経ちました。現在では、開学当初の 1 学部から 6 学部となり、同窓会としての組織が拡大すると同時に、目白大学も益々、拡大しております。同窓会としての役割は、卒業後の同窓生とのコミュニケーションの情報発信源と考えております。例えば、卒業以来キャンパスに足を運んでいない卒業生が、桐祭祭・桐和祭などの友人と再会出来る機会を設けたり、友人の近況報告や変わりつつあるキャンパスの情報などを会員の皆様へ出来る限り提供して参ります。今後も新役員一丸となり、同窓会を盛り上げて参りますので、皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 18 年度同窓会総会報告

平成 17 年 10 月 30 日、新宿キャンパス 10 号館 10903 教室にて、同窓会総会が開催されました。冒頭、佐藤弘毅目白大学理事長より、今年度をもって人文学部地域文化学科、現代社会学部の募集停止すること、それに伴い外国語学部を設立し、人間社会学部に地域社会学科を設立すること。そして現在、質重視の教育として「Quality education」をテーマに、目白学園は「中期 5 カ年計画」を行っていることに関する説明がありました。

総会では、課外活動奨励金授与式、平成 17 年度事業報告、平成 17 年度決算報告・会計監査報告、役員改選等が報告され承認されました。進展中の事業については、桐和奨学金について、個人情報保護法に伴う同窓会としての方針、今後の大学学部改変についての報告及び大学への将来の構想について、同窓会から指針が示されました。また、山本加奈子会長が本業の都合により会長職を辞し、渡邊尚吾副会長が新会長として就任する旨の了承を得ました。次回の総会は、平成 18 年度より 6 月開催の予定です。目白大学の学部卒業生であれば、どなたでも参加可能です。開催間際には登録住所に案内を送付いたしておりますので、ご確認の上、奮ってご参加ください。

内定先紹介

この情報は各キャンパスの就職課から提供された情報を掲載しています。経営学部・人間社会学部は 2 月 17 日現在、人文学部は 2 月 20 日現在の情報です。カッコ内の数字は内定者数を表しています。

経営

経営学部

(株)エフテック、(株)関電工、東京コムウェル(株)、(株)鈴乃屋、積水ハウス(株)、(株)東京都民銀行、東京トヨタ自動車(株)、日神不動産(株)、野村證券(株)、(株)ヤナセ、(株)リバーズ東京、(株)丸運、(株)ケイ・ティ・メディカル、(株)カナモト、クリナップ(株)、(株)スルーエフ (2)、(株)サンデーサン、(株)大都技研、(株)ジャパンニューアルファ、(株)ダイナム、東京三菱自動車販売(株)、(株)ウェルパーク、(株)トシマ、日本システムワープ(株)、リゾートトラスト(株)、(株)アイライン、ニッポンレンタカーアーバンネット(株)東京ディビジョン、(株)エフ・ジェー・ネクスト、(株)総合資格、(株)総合スタッフオプションリー、(株)プロシステム、(株)ハイ・アペイラビリティ・システムズ、トヨタカラーラ神奈川(株)、みらい証券(株)、(株)ココスジャパン、(株)メディアサポート、ディップ(株)、(株)ダイオーズ、(株)グローバルホットライン、(株)オーテック

人間社会

人間社会学部

アイフル(株) (2)、イオンクレジットサービス(株)、(株)伊勢丹、(株)伊東屋、(株)大塚家具、沖電気工業(株)、オリックス自動車(株)、(株)オンワード樺山、カルチュア・コンビニエン・クラブ(株)、(株)ぎょうせい、(株)クイーンズ伊勢丹、(株)メッセージ、(株)志正堂、(株)鈴乃屋、住友生命保険 (相)、積水ハウス(株)、第一生命保険 (相)、大和証券(株)、中央出版(株)、TIS システムサービス(株)、(株)東京都民銀行、トランス・コスモス(株)、ファーストクレジット(株)、(株)福田屋百貨店、(株)ポイント、ミツワ電機(株)、(株)メガネドラッグ、横浜ゴム(株)、(株)ヨドバシカメラ、菱洋エレクトロ(株)、(株)ワールド、渡辺パイプ(株)、(株)ライトオン、(株)ワールド ストア パートナーズ (2)、(株)リバーズ東京 (株) NOVA グループ、(株)ナイスクラップ、オリジン東秀(株)、日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)、ジャパンライフ(株)、(株)ルネサンス、(株)コムスン、(株)阪神調剤薬局 (2)、ワタミフードサービス(株)、目黒信用金庫、(株)ソフトウェア コントロール、(株)ナガセ、(株)シーマ、(株)ジョナサン、日本システム技術(株)アソウ・ヒューマンニーセンター、(株)マルゼン、住友不動産エスフォルタ(株)、(株)ウィル・ビー、インターネット・ビジネスジャパン(株)、(株)ブライダルバンクコミュニケーション、(株)ジー・ゲート、(株)ボックスグループ (2)、(株)ゲイン、(株)ALL5、城北信用金庫、(株)パル、富士ソフト ABC サービスビューロ(株)、(株)パソナオン、セレサ川崎農業協同組合、(株)小浜土地建物、(株)光新屋、安富産業(株)、学校法人 立志舎(株)アイル、東京システムハウス(株)、トオカツフーズ(株)フィリップモリス ジャパン(株)、(株)シンリョウ、(株)ランドトラスト、(株) JAC ジャパン、日本シルバースサービス(株) (2)、(株)シティネット、(株)パシフィックネット、(株)アトム、(株)リオチェーン、(有)AQUA GRAZIE、ダイナスインベストメントパートナーズ(株)、(株)ラヴ、(株)明光ネットワークジャパン、(株)タカチャー、桜井(株)、岡野薬品(株)、(株)サーファーズバラダイス、(株)ダイショー、(有) オークラ・フーズ・サービス、栃木いすゞ自動車(株)、資生堂販売(株)、(株)ミヤギ、(株)ミマキエンジニアリング、(株)ネットマン、(株)ウィークリーマンション東京、清原(株)、日本財託(株)、(株)ポマト・プロ、(株)博報堂プロダクツ、(株)杉田エース、(株)ウェザーニューズ(株)ゲーディッシュ、(株)すいれん舎、(株)毎日キャリアアシスト、(株)大成美術印刷所、(株) PDJapan、(株)クラフト、fab. JAPAN、日光ケミカルズ(株)、(株)上野商会、(株)ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング、(株)理究、アイビス(株)、(株)東京サミット、(株)サガミチェーン、(株)アド・イーグル、(株)エイチ・エル・シー、青山商事(株)

人文

人文学部

藤桂京伊、福田屋百貨店、藤原産業、マルヤ、関東マツダ埼玉事業本部、埼玉中央三菱自動車販売、みのや、富士薬品、ドンキホーテ、茨城スズキ自販、角上魚類、カインズ、マイソフィアインターナショナル、ポイント、ウエシマコーヒー、アオキインターナショナル、八木橋、青山フラワーマーケット、トヨタカラーラ東京、青山商事、しまむら、ベルーナ、たけうちグループ、ファイブフォックス、メガネマート、日成メディカル、サンワ、埼玉日産、ツツミ、リコー販売、コックス、トイザラス、関東農機、やまや、フジタコーポレーション、一蔵、ネットトヨタ埼玉、ゴルフドウ、ビッグカメラ、日産サティオ埼玉、ミスターマックス、ゴルフパートナー、イトーキ工具販売、アートグリーン、オリジン東秀、カネボウ化粧品百貨店営業部、サンヒット、伊豆銀水荘、レイズインターナショナル、雪村、デニーズジャパン、シャノール、東和フードサービス、銀座ルノアール、ファイブセンス、馬車道、ユニカ、ダイナム、ディーステーション、ジョイパック、アップル、ジーゲート、ユニハウス、アールビー工業、大和ハウス工業、丸岩産業、原宿アイランド、エネスタ、メガロス、リゾートトラスト、東洋食品、ダスキン、SPD セキュリティ、翼システム、SMS データテック、ベルシステム 24、エムエスデー、東京ケーブルネット、光通信、ソフトウェアハウス、ビジョン、スタッフ・ワン、ライフコミュニケーション、安心会、たかだ歯科医院、メディカルジャパン、コムスン、ファミリー、太平ヘルスケア、成仁病院、第一倉庫冷蔵、福山通運、日本通運、西濃運輸、ヒューマンリソシア、ラフタークリエイト、東交観光バス、IACE トラベル、フランドル、吉岡、オリエンタル貿易、アコム、オプト、エリアフォース、日宣、セントラルフーズ、金森藤平商事、龍昇、ヤマノホールディングコーポレーション、タキゲン製造、日本アビオニクス、浜田電気、滝野川女子学園



ずっとずっと続くこと

人間社会学部1期生

吉原 佳奈子

大学卒業後、私はとあるデザイン事務所に所属して、インターネットのオンラインショップの店長をする一方、個人的にイベントの企画をしている。今思えば、学生時代の活動が、二束のわらじ状態の今を作り上げていると思う。

人間社会学部の一期生として入学した私は、さっそく友人と「軽音楽部」を立ち上げた。さらに同時に、イベントを企画することに興味を持っていた私は、「Cafe部」という名で活動を始めた。これは街にあるカフェやギャラリーを使って、art×music×foodの融合を狙ったイベントを企画するというもの。

学生時代に二つの活動を同時並行する中で、沢山の人の出会った。ものづくりをする人、歌うたい、料理人などなど。新しい何かに出会い、新しい何かに結びつく、魅力的な化学反応に夢中になった。

私は手作りが好きである。表現したいという思いのある人が好きである。卒業してからも、この活動が続けたいと強く思った。

思いつづけると叫ぶものなのか、そうこうしているうちに、現在所属している事務所の方と出会い、手作り作家

の雑貨を取り扱うオンラインショップを立ち上げから任される様になったのである。

軽音楽部と一緒に、ゼロからのスタートである。一般的な企業への就職とはちよつと違うかもしれないが、ここでしか学べないものがあると思っっている。だからいけるとこまで行こう。そう思うのである。

ところで、軽音楽部は今どうなっているのだろうか。いつか覗きに行きたいな。吉原さんが店長をしているお店「HAND-WORKS」では、素敵な手作り雑貨を販売しています。ぜひアクセスしてみてください。
<http://www.hand-works.jp/>

「ME-NET」 顧末記

人文学部7期生

佐藤 啓

目白大学には非公式のホームページ「ME-NET」が、最近まであったことをご存知だろうか。ファンサイトなんて言葉があるけど、言わばその大学版みたいなもので、残念ながら二〇〇五年の十一月に閉鎖されてしまった。開設当時はポスターがあちこちに貼ってあったし、利用者数も結構いたそうだから、知っている同窓生も多いに違いない。

製作と運営を行ったのは、当時、人文学部言語文化学科の3年生だった2人の男子学生だ。一人は長身痩せ型でいつもどこかオロオロとして落ち着きのないデザイン担当者、もう一人は理系に強い割には無駄に体格の良いマイペースな技術担当者。二〇〇三年一月、



桐和祭、桐榮祭、共に大勢の卒業生の方達が遊びに来てくださり、去年より多くの方の交流の場になりました。遊びに来ていただいて感謝の気持ちでいっぱいです！大学祭の来場者数も去年の数を上回りました。桐和祭13,261名。桐榮祭3,000名とどちらも大盛況のうちに終わることができました。同窓会でも新宿キャンパス、岩槻キャンパス隔てなく楽しんでいただける「卒業生の部屋」にしていきたいと考えています。

今年度のテーマ「桐の縁」は、新宿キャンパスと岩槻キャンパス合同で考えたそうです。新宿と岩槻、両キャンパスの「縁」で結ばれた新しい仲間たち、そして教職員との「縁」さらに、近隣の方々とのふれあいの「縁」といろいろな「縁」を通して人間関係を大切に広げていきたいとの願いが込められており、大学の校章である「桐」が結ぶ「縁」という意味があるそうです。

もちろん同窓生も、「桐の縁」でたくさんの仲間や恩師と出会う事ができます。

今回来られなかった皆さんも、次回は予定を工面して母校に帰り、たくさんの仲間と学生時代の思い出話など語ってみませんか？進化を続ける母校を見学しに足を伸ばしてみませんか？

また桐和祭・桐榮祭でお待ちしております。在学生と共に両大学祭を盛り上げていきましょう。



サイトには休講情報やバスの時刻表、教授方の日記、学生達が意見を交わせる掲示板など、非公式と銘打つ割に大真面目なコンテンツが多かったのが特徴だ。またその活動はサイト内に留まらず、新宿キャンパスと岩槻キャンパスの交流を支援する活動を行った。桐榮祭ではなんとミスキャンパス・コンテスト（ミスコン）の開催を目論んだりもした。成功すれば目白大初であったのは言うまでもない。彼らは



「ME-NET」の画面。見覚えありますか？

突如インターネット上に姿を現したように見えたそのサイトは、彼らが入学当初から温めていたアイデアを、しこしこと具体化した成果なのだ。米映画「スターウォーズ」のC3POとR2D2のような関係の二人は、特にヒロインの参入もなくストイックな活動を続けた。眉をひそめた教職員もいたようだけど、学生生活をより良くしようという考えが彼らのそもそもの動機だったためか、応援してくれた教職員も多かったようだ。

学生時代の後半を「ME-NET」と共に謳歌し、二〇〇四年三月に卒業を迎えた。彼らにとっては喜ばしいことだったけれど、サイトにとっては不幸の始まりだった。たちまち更新が滞り、世代交代した学生が利用し始めた掲示板では非常識な、品位を疑うような書き込みが横行してしまった。それでも彼らは一生懸命に維持しようとした。ただ、遂に閉鎖となったのだ。唇をかむような決断だったと、彼らは語っている。

そうそう、「ME-NET」が目論んだミスコンは、二〇〇三年の桐榮祭で実現した。ただし、女性の応募が極端に少なかったために急遽ホットドックの早食い競争に企画変更しての開催だった。その結果、ミスコンに応募したはずの女子学生がホットドックを頬張る羽目になり、大柄の男子放送部にあつてなく敗れた。我々の間では伝説となっている有名な話だ。

閉鎖について二人は、「残念だけど仕方ない」と語っている。しかし「ME-NET」がなくなっても、彼らの郷土愛にも劣らぬ母校へ対する思いは変わっていない。きつと新たな「仕掛け」を目論んでいると思うので、乞うご期待である。

他人に優しく

自分にももっと優しく！

人間社会学部2期生

小川 甘那

昨年、無事に卒業・就職し、訪問介護員として働いています。今までに百人以上のお年寄りのお手伝いをさせて

10月29日・30日

第37回桐和祭



11月5日・6日

第12回桐榮祭

REPORT

10月29日（土）・30日（日）、新宿キャンパスで第37回桐和祭が、11月5日（土）・6日（日）には岩槻キャンパスで第12回桐榮祭が開催されました。新宿キャンパスには10号館が、岩槻キャンパスには3号館が建ち、大学は様変わりの様子ですが、在学生の活気は変わらず溢れていました。

同窓会では、両キャンパスで「卒業生の部屋」を出展いたしました。「卒業生の部屋」では、先輩後輩でおしゃべりをしたり、偶然同級生と出会ったり、卒業アルバムを見ながら思い出を話したりと、のんびりゆったりした時間が流れました。また、子育て談義に盛り上がり、記念撮影をしたりと、時の流れを感じさせる光景も垣間見えました。同窓生との待ち合わせ場所としてもお使い頂けたようです。そんな楽しんでいる様子を拝見して、企画した側も笑顔のおすそわけを頂いたように感じます。



「誰かの助けに」と思って現在までやってきましたが、思い返してみると、自分の身近な人に無関心でした。酷い言い方をするならば、肉親より赤の他人を大事にしていたのです。

その事実気づいてからは、以前にも増して祖母へ優しく接しようと思っけられるようになりました。ある意味「気づけて良かった」と思います。

ちょっとした事がきっかけになつて、自分の世界観や、モノの捉え方が大きく変わっていく時があると思います。振り返ってみると、自分がとても狭く1つの面しか見ようとしていなかったのだと気づかされるような経験です。

在学中の話です。学友との他愛もない会話の中で「他人に迷惑かけちゃ駄目じゃん？」と言うと友人から「面倒



旅行中の小川さん（左から2番目）

「面倒くさい」という言葉が、友人から「面倒くさい」と言われるまで、自分自身も「面倒くさい」と思っていた。友人の言葉が、自分自身を振り返らせた。友人の言葉が、自分自身を振り返らせた。友人の言葉が、自分自身を振り返らせた。

社会人となって、3年目の春を迎えようとしている。

私の仕事は、北海道から九州までやたらと出張がある。忙しい毎日の中、学生の頃と比べて大きく変わったのは、酒の飲み方だと思ふ。仕事で飲むときは歯に衣着せぬ人とはかなりではないし、最後には結局仕事の話だ。学生の頃のような、周りを気遣わない、無

変わったこと

残ったこと

人文学部7期生

山田 和幸

介護においては、「受容」という言葉があります。その人をありのままに受け止めるという意味です。たとえば買い物同行のとき、私から見たら遠回りな道でも、その人にしてみれば近道であり必要な道なのです。だから私たちはその人の意思を尊重し、付いて行くのです。つまり先ほどと逆の考え方で、「面倒かけられてもいいじゃん」ということです。

人と人との関係は、面倒かけたりかけられたり。他人を気にし過ぎて我慢せずに、自分のやりたい事をやってみるという選択肢を、人生に多量に盛り込んでみることをお勧めします。

あの頃、私は色々な事をした。麻雀もした。山登りもしたし、外国だって行った。自主映画制作を通じて知った世界もあれば、先生の紹介で念願の遺跡の調査・発掘もできた。卒論では天狗を研究した。

しかし形あるものは、消えて行く。当時愛用していた、クラウンのエンブレム付き自転車は誰かに捨てられた。



打ち合わせ中の山田さん

謀なお酒はまったく無くなった。学生時代の四年間は、今から思えばあつという間だった。入学が決まってから直ぐに故郷を離れた。慣れない一人暮らしをする内に、先ず親のありがたみを感じ、次いでお金と栄養の大切さを知った。多くの友に恵まれ、よく酒を飲んだ。本当によく飲んで、酒癖が最悪な奴もいたけれども、私もまた人に言わせれば最悪だったようだ（記憶は都合よく抜けている）。

酒を抜きにしても、様々な活動をする中で、ウマの合う人もいたし、そうでない人もいた。そこから多様な価値観の存在を知り、人間の幅を多少なりとも広げることができた。

学生時代の思い出や現在の状況などを、「一撃コラム」でまとめてみませんか？

思わぬ反響があるかもしれません。広報スタッフがサポートいたしますので、文章がちょっと苦手な方でもぜひどうぞ。お問い合わせはメールにてお気軽にどうぞ。お問い合わせはメールにてお気軽にどうぞ。

コラムの感想もお待ちしております。kouhou@mejiro-dousou.org

（掲載者には薄謝を呈いたします）

炊飯器やテレビも壊れ、お気に入りのジャケットも破けた。思い出も霞んでしまう。けれども、ずっと少なくなつた時間の中で、今でも好きなことが出てくる。考えてみれば、それは学生時代の賜物なのだ。

大学で出会えた愉快な仲間たちは、本当に愉快だった。当時は実感がなかったが、毎日がとても大事だったし、多くの時間を与えられ、多くの物事を試せる時だった。その時は懸命に見せていたようなことが、今になって思えばとても浅はかだったとしても、残ったことは、思い出だけではなかった。学生時代に学んだことで、社会に通ずることは、周りが言うほど少なくなかった。それは、貴重な財産となった。岩槻で一人暮らしをした、人文学部での四年間は悪くなかったと、心からそう思える。

昔のままは無理だとしても、いつの日にかまた酒を酌み交わしたい。あの頃の仲間と、あの頃の自分と。

桐和祭フォト



友達来てるかな〜??



模擬店のご飯を食ながら近況報告



久しぶりの友達と待ち合せ



友達と会うと笑顔になるね☆



ようこそ！卒業生の部屋へ



10号館から見る景色

桐和祭名物
アドバルーン

桐和祭フォト



卒業生の部屋ギョウギョウになりました



子育て話に盛り上がってます



家族で！友達と！



久しぶりの再会に驚き！？



夜まで話は絶えません（笑）



卒業アルバムを見てあの頃は若かった？

遊びにきてくださった皆さんありがとうございました。残念ながら遊びに来られなかった方、次回はぜひ！！またのお越しを同窓会一同心よりお待ちしております☆

OBとして学園祭に参加して

人文学部7期生 根本 正明

「また番組やりたくない？」という先輩の言葉から、既に社会人としてそれぞれの道を歩いている放送研究会の6期生と7期生が再び集まりました。放送業界に進んだ人は稀ですから、卒業してから放送機材にほとんど触れることがなくなっています。しかし打ち合わせで久しぶりに会った先輩たちは、在学時と変わらないまま。学生時代の部活の光景を思い出して、懐かしい気持ちになりました。

放送研究会は、私が在学していた時から卒業生との仲が良く、年に数回行なう番組発表会や11月の桐和祭では必ず卒業生が来ていました。私も卒業してからは何度か大学を訪れ、後輩たちの活動を見守ってきました。それは、8期生の入部者がいなかったため、9期生以下の後輩た

ちに、私たちが先輩たちから学んだ「仲間意識」を伝えるためでもあります。今回の番組も、仲間と共にがんばってきた日々を風化させたくない、という強い思いがあって実現できました。たとえ部員が少なくとも、一度できた深い仲間関係を保ち続けられるのは、このサークルならではの自負しています。

さて、桐和祭を控えて現役生との合宿に勇んで参加しました。そこで、明け方近くまでミーティングを行う現役生を見て、素直に感心させられました。我々に勝るとも劣らない、個性溢れる後輩たちです。自分たちも中途半端な番組は作れない、と思ったものです。

そして桐和祭当日…。特に緊張もなく昔話に花を咲かせ、番組は順調に進みました。そんな中、突如機材の不調にみまわれました。しかし

我々は、昔取った杵柄で、難なく対応しました。このようなトラブルに慣れているのは、在学時代からの数々のハプニングを潜り抜けてきた証なのです。どうしても話の内容が内輪になってしまうのもかつてのままで、自分たちらしさというものを、久しぶりに思い出することができました。

また来年、現役生が許可してくれるのなら、今度は声をかけられなかった先輩方も巻き込んで、ぜひ番組に参加したいと思います。同窓生のみならず、桐和祭に遊びに来てみてはどうでしょうか？ 後輩たちの元気で一生懸命な姿を見たり、お世話になった先生方に挨拶したり、そうそう、フィナーレの花火を見るための穴場を探すのも面白いですよ。もちろんお出での際には放送研究会のブースへぜひお越し下さい♪

一言コメントの紹介です

桐榮祭・桐和祭において来場してくれたみなさんからいただいたコメントを紹介いたします。皆さんの知っている人はいますでしょうか。じっくりご覧ください。

桐榮祭（11月5・6日）

<人文1994年入学>

島村昌洋（会社員）
久しぶり。元気？さようなら

木村茂（会社員）

講義室の席についたら10年前に戻った気持ちでした。お菓子ばかり食べていた記憶が・・・

富岡健一（会社員）

漫画研究会だったのですが、後輩が活発そうで感心しました。みんなガンバレ！

内山順子（会社員）

音楽大好き！地元でクラリネット吹いてまあ～す。

しろ（塾の先生）

塾業界に舞い戻りました。皆さんも、世の中にイジメられないように気をつけましょう。

島野亜希子（会社員）

久しぶりに、学生時代を思い出しました。

なお（派遣社員）

久しぶりに大学に来てとても懐かしいデス。学生の頃に戻ったみたいでウレシイ。でも、年齢は戻れないのが・・・。

蛸屋（蛸屋）

学生時代を思い出して駅から大学まで歩きました。変わらぬ景色と流れた時間を実感し、自分の原点に改めて感謝した一日でした。

田巻亜紀（旧姓：小林）（会社員）

第1期生の小林亜紀です。同期生の田巻君と結婚し二人で仲良くやっています。皆さんにもお会いしたいですね。

田巻荘一（会社員）

第1期生のみなさまへ。1期生の皆様、卒業してずいぶんたちますが私はデブになりましたが元気ではいます。以上。

岩上高慰

駐車場がないと遠方から来る人は不便です。

映宏

60才で入学した私は、72才の現在も尚、埼玉県文化団体連合会市町村文連都会理事、岩槻市文化連盟副会長、岩槻市国際交流協会理事などの仕事を継続中。今年も上海の辦三張逸夫小学校へ行き、文具現金衣類等の寄贈をおこなったばかり。子供たちから豊かな心を学んでいます。西安の兵馬俑も二千年の歴史にただ感激。

<人文1995年入学>

系

久しぶりに来ました。本当になつかしいです。

田中裕之（会社員）

何年ぶりに桐榮祭にやってきました。新しく校舎が建っていたのでビックリしました。

今日の天気はくもり

10年間、目白大学に在籍していました。今年3月やっと卒業にいたしました?!!

Downunder（自由人）

1年に1回は桐榮を飲みましょう。

<人文1996年入学>

ニシオさん（会社員）

久しぶりに大学に来たけれど新校舎にビックリ!!いよいよ大学らしくなってきたなあ?って感じちゃいました。

サオリ（会社員）

久しぶりに大学に来て懐かしい先生や先輩・後輩に会えて嬉しかったです。

やまも（会社員）

キューティ☆目白ばんざーい！

てつ（会社員）

岩槻キャンパスがどんどん変わっていきますね。でも我々の残した「痕」跡はまだありました。

あかんち（主婦）

去年の5月に結婚し、来年1月末に赤

ちゃんが産まれる予定です。

のりちゃん（公務員）

遅ればせながら、今年の4月で公務員になりました。夢はあきらめなければ必ずかなう!!と実感してます。

よーじ（会社員）

みなさん、お元気ですか？早いもので、卒業して6年。久々に会いたいですねえ。

小野大輔（会社員）

卒業しても懐かしい人と会えるのは嬉しいことです。実行委員の方、大変でしょうが、頑張ってください。

小池由朗（SE）

卒業してから、人文学部生として誇りを持って社会で活動していましたが、廃都になると聞いて悲しい限りです。

キッシー

仕事、家事、育児に追いつかれ昔を思い出す暇ありませんが、久しぶりの大学は懐かしくもあり、年を感じさせられもしました。皆さんお元気ですか？なかなかお会いできませんが、お互い頑張りましょう。

Bar Greenwood（会社員）

16時までに車を出す理由を、きちんと説明してほしいです。関係者の車はどうするの？

あゆみ（主婦）

3期生が少なくて少し淋しく思います。また懐かしい顔に会いたいから、みんな学祭に来て!!

タカエル（主婦）

娘はもうすぐ5才です。私は平日毎日バイトです。子育ては楽しいよ

<人文1997年入学>

右足キック（学生）

元気です。みなさん元気ですか？

クラ子（サービス業）

中学生と触れ合っています。元気でやっています。

ともみ（事務職）

久しぶりに、友達や先輩に会えてとっても楽しかった。在学中で知っている子がどんどん減っていくのが寂しい。

せん（会社員）

学生の間に色々なことを経験して下さい。

い。卒業しても友達とマメに連絡はとってネ！

samiy（フリーター）

懐かしいの目白大学へいつまでも前進しつづけて下さい。そして、いつまでも変わらぬ姿を残して下さい。

（会社員）

時間が自由に使えるのは学生のうちだけ!!実りある学生生活を送ってください。あー大学生に戻りたい。

こちらはホームページを通じてメッセージを送ってくれた皆さんです。ありがとうございます！

陳海宇（人文 1994 年入学）

私は 1998 年に卒業した目白大学留学生の一人です。卒業後に帰国し、三菱商事（上海）有限公司に入社、化学品事業部に配属されました。その後、約 7 年間、日本、中国、サウジ、アメリカ、タイ、インド、パキスタン、カナダなど様々な国との石油化学品貿易の仕事をしてきました。

2004 年から、化学品事業部汎用化学品（石油化学品）第二部門の総経理に任命され、自分の部門を持ち、東京本社と連絡しながら、特に、日本、中国、サウジの三カ国の石油化学品貿易をやっています。

回想すれば、4 年間の大学の勉強生活は私の人生にとってはとても重要な時期になっています。4 年間の日本生活との親しい接触、勉強生活、経験は、今の仕事上の活躍の基礎になっています。

日本で過ごした何年かの間に、たくさんの人々にお世話になって、その支えは私の一生忘れられない宝物。ここで学校の先生たち、特に留学生のお母さん、藤倉先生にお礼を申し上げたいです。

今後も皆様への感謝の気持ちを持ちながら、自分の夢――日中交流の橋になることを目指して頑張っていきたいです。



<ご結婚 & ご出産報告>

君島明日香（人社 2000 年入学）

2005 年 1 月に加藤誠さんにご結婚。

「先輩方を差し置いて卒業と同時に結婚しました。お先に失礼します（笑）。実家から離れ、海の近くに住んでいます。いつか、遊びに来てくださいね？」とのことでした。

小沢志津歩（人文 1994 年入学）

2002 年 3 月に坂口雄治さんにご結婚。

「主人とは同じ人文学部の一期生で、入学してすぐの 5 月より付き合い始め、約 8 年の交際を経て結婚しました。その翌年に長女、そして昨年 3 月に長男を出産したところです。12 年前に主人と出会い共に学んだ思い出の地である目白大学の近況を知ることが出来嬉しく思っています。皆様の更なる活躍を期待しています。」とのことでした。

柯佑銘（人文 1994 年入学）

一、二期生の方々、まだ私のことを覚えていますか？当時唯一のマレーシアからの留学生だったあのスマートな男... みんなにクアと呼ばれていました。いまは中国で働いています。まだ私のことを覚えているかたはメールしてください、お待ちしております？（quah7@msn.com）



入澤友嗣（人文 2000 年入学）

私は現在、前職の保育園を昨年 9 月に退職し、10 月から介護老人保健施設へ転職し、自分探しをしていました。そこを今年 3 月に退職し、4 月から実家から自転車で 10 分という距離にある町内の保育園へ保育士として、カンバックしました。山梨という地域性から、男性の受け入れ体制、配慮がなされておらず、男一人では肩身の狭い思いをしてしまい、辞めてしまったのですが【私個人の問題もあるのですが…】、やはり子どもの笑顔だけは忘れられない…。前職の保育園で私が辞めた時、3 歳以上児のほとんどの園児がバイバイと手を振ってくれた…【子どもたちは何も知らず…】そのドラマのような光景が未だ忘れられず、また、山梨の男性保育士とも連絡をとり、同志が増え、尊敬する男性保育士もでき、無事 4 月から保育士としてカンバックすることができました。子どもの笑顔は最強です!!おとなの都合で自主退職するような真似はしない!!もう子どもに失礼な真似はない!!現在は、非常勤という身分ですが、すべては子どもたちのために…すべては子どもたちのために…そういう意欲があれば、いずれ、正職員として働けると思います。また、色々なボランティアにも参加し始めたので、人とのつながりを大切にしながら、日々邁進していきたいと思います。すべては子どもたちのために…すべては子どもたちのために…

みなさんおめでとうございます!!

バロン（OL）
久しぶりに目白大学に来て色々な事を思い出しました。皆、元気ですか?？

しろたん（会社員）
おもったよりにぎわっていて安心しました。いい部分をきちんとうけついでいるね。

？（サラリーマン）
とてもよかったです。

アルカリ電池（会社員）
しばらく見ないうちに大学もずいぶん変わりましたねえ

大崎恵美（主婦）
卒業後すぐ結婚・出産し、毎日忙しくも楽しく生活してます。みなさん元気ですか？

大波絵理子（主婦）
言語文化学科がなくなったのがショックでした。

一言コンソメ（会社員）
学び舎の 変貌ぶりに 胸痛む

**<人文1998年入学>
真玉和樹（会社員）**
新しい建物ができてビックリしました。

渡辺明夫（会社員）
みなさんガンバッテマスカ？

ニート（派遣）
トビタ先生、ゲンキニシテマスカ？ボクハ、ゲンキデス（笑）

クーピー（団体職員）
卒業して初めて学校に来ました。かなり懐かしいです。

マリ（派遣社員）
卒業して約4年が経ち、久々に大学に来たら建物が増設されていてびっくり！今後の発展を祈っています。

川上純（会社員）
新しい校舎が大きくてびっくりしました。

スターバックス
これからもがんばってもりたてていてください。

いし（フリーター）
私が学生だったときは2号館までしか無かったのに?。相変わらずキレイな大学で良いですね！

ナンブ（自営業）
あー————。ひーさーしーぶーりに大学きたー。なつかしーす。

J. ポンタ
新校舎は俺の金で建てた。

のぐち（フリーター）
同期生よ元気にしてるかい？俺はフリーターだ！

O Z A（ひみつ）
おはようございます・・・？

**<人文1999年入学>
meccho（事務（電気工事業））**
昔はヲタクがシンボルの大学でしたが、チャラチャラした人が増えて、少しさみしくなりました。

ヤマヤマ（事務担当）
卒業してから3度目の桐榮祭。雨降っちゃって残念です。出店も減って悲しいですが気合で盛り上げてください。

関根満（会社員）
毎年金券をありがとうございます。

99年入学（会社員）
みなさんお元気なんでしょうか

カンコクビジン（無職）
学園祭が年々地味になっていつているような気がします。。。

100円（製造業）
新校舎建造おめでとうございます。

ベシオ（会社員）
卒業して3年、学生の頃がなつかしく思えます。

プロ（パソコン講師）
これほど変える必要があるのだろうか。

タケシ（フリーター）
うたひろなくなったけど、岩槻も発展してるよね?

藤森朋子
今日は雨が降って残念でした。来年は2日間とも晴れるといいですね。楽しい文化祭にしてください。

ナナイモ（公務員）
知り合いが少なくなっていくのがさみしいです。

a y（会社員）
雨降っちゃったけど、意外に人が多かったです。

**<人文2000年入学>
シコ（菓子製造業）**
桐榮祭をいつまでも続けていってください。影ながら応援してます。皆、和菓子を食べよう！

タナカ（製造関係）
もう一度やりなおしたいです。私に愛をください！！

1000円（学業）
学生主体

フィフティ
特になし

中野恒志（苦情係）
今を一つ一つ、一生懸命生きています。簡単な様で難しいですね。

鈴木（会社員）
毎年楽しみにしています！今年もめいいっぱい楽しめます！

もっちー（学生）
未だに学生のもっちーです。人文学部が消えていくのがさみしいです。立てよ人文！！

鈴木崇宏（大学院生）
日々努力あるのみ！！！

佐藤（会社員）
遊びに来ましたー！

三浦裕一（製造）
新校舎にビックリです。よい雰囲気だと思います。

今井愛（主婦）
懐かしい気持ちです。忘れものをとりにきました。

まきこ（主婦）
今年の5月に結婚しました。久しぶりに桐榮祭に来ましたが、校舎が増えていて驚きました。

かず（フリーター）
久しぶりに大学にきてみて、とてもなつかしかったです。

F i g h t i n g☆Nemo（秘密☆フォー）
大学に来て懐かしい気持ちになりました。今度の大学の発展を期待しています。

**<人文2001年入学>
酒豪大王（会社員）**
なつかしの母校の祭で、思い出す、4年間の勉学に、明け暮れた日々、我が青春の学生生活。

井原和美（販売職）
久々に大学に来ました。桐榮祭での各ゼミの展示、興味深くてよかったです。

宇宙（販売員）
加藤滋紀ゼミ。上映見ました。私が在籍していた時に作品作りたかったです。参加できず残念・・・。

イトウさん（アルバイト）
上田先生はあいかわらずでした。言語の先生に会えなくてザンネンデシタ。

ベンジャミン（アルバイト）
宇宙のかなたから地球の平和を守るためにやってきました?。スーピー星が懐かしいなあ・・・

マル（アルバイト）
久しぶりです。たまには遊びにいきましょう。

一部さっぱりこってり味噌（専門学生）
久々に友人にあえてよかった。たまにはこういう息抜きも必要ですね。

まさき（フリーター）
元気で頑張ってます！！

ヒゲの後輩（フリーター）
愛してました。

カラシ（アパレル系）
新学部バンザイ！思い出の人と会えて良かったよ。

にく（会社員）
校舎も増えてすごくキレイです。懐かしい人々にも会えて良かったです。

人（会社員）
緑が多い岩槻キャンパス！！

矢じ（会社員）
これからもこの桐榮祭が続きますように。

**<人文2002年入学>
もく（フリーター）**
みなさんお元気でしょうか？

**<人文2003年入学>
K O T O K O（SE）**
張先生お元気ですか？分銅です。お休みに気を付けて。

白山啓子
久しぶりに学生に戻った気がします。明日から仕事ですが、また頑張ります。

副島三起子（会社員）
久しぶりにきた目白大学は、懐かしく、大学生活は楽しかったなあと思ってしまいました。

**<短大1997年入学>
松本輝子（パート）**
卒業してから早、六年が経ちました。今年結婚して、主人とふたりで学園祭に来ました。

**<入学年の記入がないもの>
荒川侑（フリーター）**
皆さん、これからの人生を「自然な笑顔」ができるように、明るく楽しく過ごしてください。

ネギみ（建築資材販売）
友という宝物を大切に大事にしていきましょう。

ナガシマ（サラリーマン）
なつかしい

田中耕司（バイヤー）
先生達に「ありがとうございます。た。」

田中夏紀（旧姓：高橋）（主婦）
3才5ヶ月と1才の2人の女の子がいます。

高橋幸子
校舎が増えていて驚きました。

コタケタクマ
タイサ！って呼んだら激写しちゃいます。「カシャ！！」センチメンタルジャーネ。

コタケヒデキ
パトカーの助手席に乗りたい学生諸君！私に電話しなさい。

かわしゅん（会社員）
人文学は絶対です。まちやみは絶大です。

石森
ゲーサーよろしく！

堀内数矢（学習塾講師）
久々に親しい友人達と会う事が出来て、嬉しくなりました。こういう時間を持てることを幸せに感じます。

ナベ（会社員）
卒業して、二年の月日がたつが、桐榮祭に来ると学生に戻りたくなる。

稲葉祐也（会社員）
頑張って下さい。

ボブ（なぞの整体師）
おす！おら悟空?！

女1（OL）
桐榮祭バンザイ！みんなに会えてよかったよ☆

女2（会社員）
久しぶりだけど、全然久しぶりな感じじゃなかった。

女3（会社員）
桐榮祭楽しく、皆と久しぶりに会えて良かった。目白サイコー。

桐和祭（10月29・30日）

**<人社2000年入学>
まちこ☆（職員）**
食券ありがとう。おいしいものたべてきます。

松岡
今年、友人が結婚式を挙げるそうだ。知らぬ間に月日は過ぎていくのだなあ。

シャープペン（会社員）
10号館がうらやましいです。もう一度学生に戻りたいです。

ちはる（会社員）
1期生茶会のみんな?たまには、コスプレ飲み会をやりましょう！！私は元気ですよ?

ひかり（会社員）
香、亜希、生きる。

まある（学生）
楽しい時間を過ごすことのできた場所へ戻ってくることができてうれしいです。

**<人社2001年入学>
りえ☆**
久しぶりに来た学校は変わってました・・・。

仙ちゃん（助手）
わー。いろいろな人に会えてうれしいなあ☆

よー（教員）
ジバ！目白！！学生として過ごした4年間をふりかえています。

あきら（公務員）
毎年活気溢れる桐和祭、楽しかったです。